

科目名	写真表現演習		Subject	Photographic Expression Practice	
サブタイトル	写真撮影と写真表現を学ぶ授業です。				
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」		
開講年次	開講時期	必修／選択	美容芸術	社会実装	
1 年	前期	必修			
授業形態	単位	時間			
演習	4 単位	60 時間			
ゲストスピーカー招聘回	なし		◎		
教員名	西 将隆		メールアドレス	masataka.nishi@ . . .	
教員の略歴	1973年10月29日 福岡県生まれ 九州産業大学 芸術学部 写真学科卒業 写真家・蓮井幹生氏に師事 2001年独立 現在フリーランス * 受賞歴、他 2010年 日本雑誌広告協会賞『ホテルオークラ』文藝春秋シリーズ 2012年 APA日本広告写真家協会賞『美しい日本賞』Remm鹿児島 2015年 Felisi青山本店にて個展『masatakanishi Exhibition』				
実践的教育	×				
オフィスアワー	授業の前後30分に直接声をかけてください。				

科目の概要								
一眼レフカメラやスマートフォンを使用してビューティ、ファッション、ポートレート等の撮影を行います。 授業用のカメラは用意してあります。自分のカメラを持っている方は持ち込みも可能です。 人物撮影を中心に屋外やスタジオでの撮影方法を学びます。 これまで培ったヘアアレンジやメイクのスキルを生かして個人やチームでのクリエイティブな撮影を経験してください。 作品作りを通して SNS への発信、ポートフォリオ用の写真を制作することができます。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	あり	あり	あり			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
美容芸術	学生が写真で表現ができるようになる。 写真には表現があるという事を理解できるようになる。 適正な明るさとフォーカスで写真が撮れるようになる。 テーマを決め、工夫をし、作品制作を行うことができるようになる。							
教科書・教材								
教科書	教員作成資料							
参考文献	なし							
各自準備教材	記録用 SD カード、カードリーダー							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	-	10%	-	-	20%	50%	20%	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
提出したものに、コメントを返します。								
履修上の条件・注意								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	講師自己紹介、授業内容紹介	授業、評価の内容を把握して説明することができる。	授業に必要な物とアプリの説明。SD カードの用意	240 分
第 2 回	講師自己紹介、授業内容紹介	授業、評価の内容を把握して説明することができる。	授業に必要な物とアプリの説明。SD カードの用意	240 分
第 3 回	カメラの操作① 目にピントを合わせた写真と仕上げ	オートフォーカスでピントが合わせる事ができるようになり、アプリで写真の加工をする事ができるようになる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 絞りについて予習をする。	240 分
第 4 回	カメラの操作① 目にピントを合わせた写真と仕上げ	オートフォーカスでピントが合わせる事ができるようになり、アプリで写真の加工をする事ができるようになる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 絞りについて予習をする。	240 分
第 5 回	カメラの操作② 絞りを使い背景をボカした写真を撮る	絞り値を変えて撮影する事ができるようになる。写真を仕上げて、絞りを変えることにより写真がどう変化するか理解し操作することができるようになる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 シャッタースピードについて予習をする。	240 分
第 6 回	カメラの操作② 絞りを使い背景をボカした写真を撮る	絞り値を変えて撮影する事ができるようになる。写真を仕上げて、絞りを変えることにより写真がどう変化するか理解し操作することができるようになる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 シャッタースピードについて予習をする。	240 分
第 7 回	カメラの操作③ シャッタースピードを使い静止した写真とブレた写真を撮る	シャッタースピードを変えて撮影することにより、写真がどう変化するか理解し操作することができるようになる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 絞りとシャッタースピードの関係を復習する。	240 分
第 8 回	カメラの操作③ シャッタースピードを使い静止した写真とブレた写真を撮る	シャッタースピードを変えて撮影することにより、写真がどう変化するか理解し操作することができるようになる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 絞りとシャッタースピードの関係を復習する。	240 分
第 9 回	カメラの操作④ ISO を明るさによって使い分ける方法	ISO を変えて撮影。明るさとノイズがどう変化するか理解することができ、使い分けする事ができるようになる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 絞りとシャッタースピードと ISO の関係を復習する。	240 分
第 10 回	カメラの操作④ ISO を明るさによって使い分ける方法	ISO を変えて撮影。明るさとノイズがどう変化するか理解することができ、使い分けする事ができるようになる	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 絞りとシャッタースピードと ISO の関係を復習する。	240 分
第 11 回	カメラの操作⑤ M モード・マニュアル撮影	全ての数値を自分でコントロールできるようになる。課題に沿った写真を撮ることができる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 バストアップ写真について予習をする。	240 分
第 12 回	カメラの操作⑤ M モード・マニュアル撮影	全ての数値を自分でコントロールできるようになる。課題に沿った写真を撮ることができる。	配布プリントを参照しカメラ操作の復習。 バストアップ写真について予習をする。	240 分
第 13 回	ポートレートの撮影①	全身・バストアップ・顔の 3 枚を撮影・提出。光を見る力をつけ、構図を考え説明する事ができるようになる。	アプリの使い方を予習する。いろいろな写真の表現方法を調べておく。	240 分
第 14 回	ポートレートの撮影①	全身・バストアップ・顔の 3 枚を撮影・提出。光を見る力をつけ、構図を考え説明する事ができるようになる。	アプリの使い方を予習する。いろいろな写真の表現方法を調べておく。	240 分
第 15 回	ポートレートの撮影②	課題の撮影ができるようになり、写真のセレクトの方法を学び把握し、説明することができるようになる。	アプリを使った写真のレタッチや加工の方法の復習	240 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第16回	ポートレートの撮影②	課題の撮影ができるようになり、写真のセレクトの方法を学び把握し、説明することができるようになる。	アプリを使った写真のレタッチや加工の方法の復習	240分
第17回	ポートレートの総評	提出した写真を見ながら総評をする。他の写真を見ることにより、客観的視点で知識を深めることができるようになる。	それぞれの写真表現が確立する。主観的視点で自分の表現を再確認する。	240分
第18回	ポートレートの総評	提出した写真を見ながら総評をする。他の写真を見ることにより、客観的視点で知識を深めることができるようになる。	それぞれの写真表現が確立する。主観的視点で自分の表現を再確認する。	240分
第19回	光源と色温度	色温度の学習。光源による色味の違いをアイランプとストロボを使って実習を行い、把握説明する事ができるようになる。	好きな写真のライティングや色温度がどうなっているのかを考えてみる。	240分
第20回	光源と色温度	色温度の学習。光源による色味の違いをアイランプとストロボを使って実習を行い、把握説明する事ができるようになる。	好きな写真のライティングや色温度がどうなっているのかを考えてみる。	240分
第21回	ライティング	照明の光の方向や強さ、多灯ライティングを理解し把握し説明することができるようになる。	写真を見て光の向きや質を考えてみる。	240分
第22回	ライティング	照明の光の方向や強さ、多灯ライティングを理解し把握し説明することができるようになる。	写真を見て光の向きや質を考えてみる。	240分
第23回	作品撮り企画会議①	撮影テーマを企画する。チームワークの重要性が理解し撮影に向けてテストを行う。ディベートの重要性を理解し、プレゼンテーションできるようになる。	撮影対象、撮影イメージを決める。必要なものの確認と用意。	240分
第24回	作品撮り企画会議①	撮影テーマを企画する。チームワークの重要性が理解し撮影に向けてテストを行う。ディベートの重要性を理解し、プレゼンテーションできるようになる。	撮影対象、撮影イメージを決める。必要なものの確認と用意。	240分
第25回	修了制作 作品撮り①	チーム一丸となり写真作品を作る。役割分担をし、チームワークで作品制作をする。それぞれの役割の重要性を把握し制作ができるようになる。	課題③次週に向けての準備や構図等を考えて予習する。	240分
第26回	修了制作 作品撮り①	チーム一丸となり写真作品を作る。役割分担をし、チームワークで作品制作をする。それぞれの役割の重要性を把握し制作ができるようになる。	課題③次週に向けての準備や構図等を考えて予習する。	240分
第27回	作品撮り企画会議②	撮影テーマを企画する。チームワークの重要性が理解し撮影に向けてテストを行う。ディベートの重要性を理解し、プレゼンテーションできるようになる。	撮影対象、撮影イメージを決める。必要なものの確認と用意。	240分
第28回	作品撮り企画会議②	撮影テーマを企画する。チームワークの重要性が理解し撮影に向けてテストを行う。ディベートの重要性を理解し、プレゼンテーションできるようになる。	撮影対象、撮影イメージを決める。必要なものの確認と用意。	240分
第29回	修了制作 作品撮り②	チーム一丸となり写真作品を作る。役割分担をし、チームワークで作品制作をする。それぞれの役割の重要性を把握し制作ができるようになる。	提出する写真を仕上げてキャプションをつける。	240分
第30回	修了制作 作品撮り②	チーム一丸となり写真作品を作る。役割分担をし、チームワークで作品制作をする。それぞれの役割の重要性を把握し制作ができるようになる。	提出する写真を仕上げてキャプションをつける。	240分